

津山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	人間と歴史	
科目基礎情報							
科目番号	0066			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電気電子工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	なし						
担当教員	角谷 英則						
到達目標							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		十分に授業に参加すること		2/3以上の授業に参加すること		10時間をこえて欠席すること	
評価項目2		指示に十分に合ったレポートを提出すること		指示にある程度合ったレポートを提出すること		指示に従ったレポートを提出しないこと	
評価項目3		なし		なし		なし	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		この授業においては、世界史および日本史の学習内容をふまえ、歴史学の主要テーマをひろく発展的にあつかう。					
授業の進め方・方法		基本的には講義形式によって進める。ただし、受講人数によってはより効果的な双方向性の確保のために、ゼミナール形式にきりかえて実施する。					
注意点		本講義では、授業時間外における学生自身による準備が必要となることに留意されたい。また本科目は「授業時間外の学習を必修とする科目」である。1単位あたり授業時間として15単位時間開講するが、これ以外に30単位時間の学習が必修となる。これらの学習については担当教員の指示に従うこと。					
授業計画							
後期	3rdQ	週	授業内容			週ごとの到達目標	
		1週	ガイダンス				
		2週	既習関連科目をふりかえる(1)				
		3週	既習関連科目をふりかえる(2)				
		4週	歴史叙述の歴史 (1)				
		5週	歴史叙述の歴史 (2)				
		6週	現代の歴史理論 (1)				
		7週	現代の歴史理論 (2)				
	4thQ	8週	中間試験				
		9週	現代の歴史理論 (3)				
		10週	古代社会の特質				
		11週	中世社会の特質				
		12週	近代社会の形成				
		13週	現代歴史学の文献紹介 (1)				
		14週	現代歴史学の文献紹介 (2)				
		15週	現代歴史学の文献紹介 (3)				
16週							
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合							
	課題	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0